

「容器包装廃棄物排出抑制推進員」(3R推進マイスター)の活動結果報告書

「容器包装廃棄物排出抑制推進員」(3R推進マイスター)に講演やその他啓発活動等の出務を依頼し、次の通り終了しましたので報告します。

出務依頼した事業名		フォーラム「みんなで減らします レジ袋」PART	
対象事業の開催日時		平成 20 年 11 月 27 日(木)13 時 30 分 ~ 11 月 27 日(木)16 時 15 分	
対象事業の開催場所		福井市地域交流プラザ アオッサ 607号室	
主催者、共催者等		NPO エコネットふくい、後援：福井県、福井市活動助成金使用、	
出務した3R推進マイスターの氏名		竹内茂彌氏(富山県) (出務者数：本人+ 1 人)中野佐知子(福井県)	
活動内容	1. 講演	タイトル	「地球環境問題とエコライフスタイル」 ~なぜレジ袋削減は必要か~
		講演場所	福井市地域交流プラザ アオッサ 607号室
		講演時間	11月27日(木)13:35時~14:45時(70分間)
		参加者数	60名
	2. その他の啓発活動	内容	フォーラム「みんなで減らしますレジ袋」アドバイザー
		実施場所	福井市地域交流プラザ アオッサ 607号室
		実施時間	11月27日(木)14:45時~16:15時(90分間)
		参加者数	60名
3R推進マイスターの活動状況等	<p>基調講演：「地球環境問題とエコライフスタイル」 ~なぜレジ袋削減は必要か~</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球環境のためのごみ減量事例(ドイツ・富山大学生協) 3Rでのエコライフスタイルの必要性。リデュース活動の第一歩「レジ袋有料化」実施の重要性。 ・富山県の「レジ袋有料化協定締結」の経過と効果、その後。 <p>参加者の声「なぜレジ袋の有料化が必要か、はっきりと分かった」 フォーラム『みんなで減らしますレジ袋』PART のアドバイザー コーディネーター：福井県地球温暖化防止センター パネラー：福井県下の7市の消費者連合会長 オブザーバー：県リサイクル推進室室長 会場参加者：県下行政の当該課長・担当者、消費者団体役員、エコネットふくい会員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者が傍聴ではなく、当事者である事を理解したうえで、事前の打ち合わせで、忌憚のない意見を出させる雰囲気をつくる。(開催事務局と事前打ち合わせ(メール)に時間と労力をかけられた) ・パネラーの発言(レジ袋をごみ袋として使用を認めているのがネックになっている)を否定しないアドバイス ・福井県リサイクル推進室長に「富山に勝る消費者活動だ。そろそろ県として動いていい時期ではないか」と的確なアドバイスを出された。 ・日を置かず、富山のレジ袋有料化協定実施後の状況データを送ってこられた。 <p>主催者代表の声：こんなに満足した催しは、はじめて！！</p>		

報告者	責任者	所属	NPOエコネットふくい
		補職・氏名	代表 高橋 きよの
	担当者 (連絡先)	所属	NPOエコネットふくい
		補職・氏名	事務局長 中野 佐知子(3R推進マイスター)
		電話	0776-56-2723
		FAX	0776-56-2723
		Eメール	s-nakano@mx3.fctv.ne.jp

